

## 中山間地域の課題解決への取組を支援する 令和3年度第1回「さとやま未来円卓会議」を開催します

日時：令和3年7月20日(火)13:30～15:30 場所：オンライン(zoom)

令和3年度第1回「さとやま未来円卓会議」を、7月20日(火)13時30分からオンラインで開催します。

中山間地域の課題解決に取り組む「ひろしま里山・チーム500※」登録者による取組内容の発表と、構成団体による助言や意見交換を行い、登録者の活動の継続と発展につなげます。

是非、取材していただきますよう、お願いします。

※「ひろしま里山・チーム500」とは

地域に関わりを持ちながら、様々な活動をしている人たちがつながり、地域づくり活動の輪を広げていくための人材プラットフォーム(令和2年度末時点で381名が登録)

### ■ スケジュール

内 容	時 間	発 表 者 等
開 会・挨拶	13:30 ～ 13:35 5分	
報 告	13:35 ～ 13:45 10分	平成30年度及び令和元年度発表者の状況について
発表者①	13:45 ～ 14:20 35分 ※発表20分 意見交換15分	さとう ゆうたろう 佐藤 祐太郎 氏 「オンラインコミュニティから地方創生への挑戦」
(次発表者準備 5分)		
発表者②	14:25 ～ 15:00 35分 ※発表20分 意見交換15分	たかの てっせい 高野 哲成 氏 「地域でも出来る, 地域だから出来る これからの教育支援」
その他質疑・意見交換	15:00 ～ 15:25 25分	
閉 会	15:25 ～ 15:30 5分	

※発表者の活動概要は別紙のとおり

### ■ さとやま未来円卓会議の概要

名 称	さとやま未来円卓会議	設 立 日	平成30年6月18日
構成団体	36 団体		
設立目的	中山間地域の課題解決に取り組む実践者の活動を効果的に後押しするとともに、実践活動の継続と更なる活発化を図るために設立		
支援内容	「ひろしま里山・チーム500」の活動に対する支援 ○ 活動継続に必要な人材や資金、情報、ノウハウの提供支援 ○ 専門分野における個別相談支援 など		

### ■ 当日のご出席について

準備の都合上、「FAX・メール返信用紙」へ必要事項を記入し、FAXまたはメールにて、7月19日(月)16:00までにお知らせくださいますよう、お願いします。

# F A X ・ メール返信用紙

広島県 地域政策局 中山間地域振興課（里山人材力強化グループ）

担当 しんでん 神田 行

F A X 返送先：082-224-1977 または  
メール返送先：chichusankan@pref.hiroshima.lg.jp

## 令和3年度第1回 「さとやま未来円卓会議」

日時：令和3年7月20日（火）13:30~15:30

準備の都合上、別紙「F A X ・ メール返信用紙」へ必要事項を記入し、F A X またはメールにて、7月19日（月）16:00までにお知らせくださいますよう、お願いします。

貴社名	
貴社媒体名	
ご芳名	
ご連絡先	TEL FAX
メールアドレス	
備考	

※本返信用紙にご記入いただいた個人情報は、個人情報保護法の趣旨に照らし、適切かつ慎重に取り扱わせていただきます。

- お申し込みいただいたメールアドレスへ、前日（7月19日）に zoom の URL をご案内いたします。お時間になりましたら、URL よりご参加ください。
- 配布資料につきましても、お申し込みいただいたメールアドレスへお送りします。
- 当日ぶら下がり取材は実施しません。

## 令和3年度第1回さとやま未来円卓会議 発表者

発表者①	さとう ゆうたろう 佐藤 祐太郎 (株)E. S CONSULTING GROUP CSO
発表タイトル	オンラインコミュニティから地方創生への挑戦
活動概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域活性化・地方創生に関わるコンサルティング会社に所属。</li> <li>○ オンラインコミュニティでの出会いを通じて、江田島市の酒蔵経営者と三原市大和町の米農家とのマッチングを図り、新たな日本酒づくりを促した。</li> <li>○ この日本酒づくりの過程(稲刈り体験やワーケーションイベントなど)を通じて、江田島市や三原市の関連人口の拡大を図り、地域活性化につなげるための取組を検討している。</li> </ul>
発表者②	たかの てっせい 高野 哲成 KTRUCK LLP 代表(尾道自由大学 事務局, 未来のこども舎(運営部 事務/整備担当))
発表タイトル	地域でも出来る, 地域だから出来る これからの教育支援
活動概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 有事責任事業組合 KTRUCK 代表。</li> <li>○ 市民大学「尾道自由大学」のほか、尾道市向島にある自然や人のつながりを生かしたプログラムに取り組む野外活動団体「未来のこども舎」の運営を行う。</li> <li>○ 人口減少で学校の統廃合が進み、今後同様の地域が増えることが予想されることから、地域に教育の場を残していくための取組を検討している。</li> </ul>